

令和元年4～6月期調査 「経営上の問題点を解決するための要望など」

【製造業】

- 現状の社会情勢が厳しいため受注難

【建設業】

なし

【卸売業】

なし

【小売業】

- 人手不足ではあるが、毎年パートタイムの時給が大幅にアップし、また、大型店の出店の際に時給が高く求人するので、賃金コストのアップを考えると求人には慎重にならざるをえない

【サービス業】

- 建設材料単価の上昇と、人件費の上昇で、工事費が上がっている。事業主(発注者)の認識も必要
- 新しいホテルのオープンの影響は気になる。一般のビジネス客をとられるのではないか。

令和元年4～6月期調査 「業界の課題として感じていること」

【製造業】

- 必要に応じた設備の有無で発注が選択される
- 事業承継

【建設業】

- 事業承継

【卸売業】

なし

【小売業】

- 経営者の高齢化、インターネット通販との価格差

【サービス業】

- 同業者の廃業等で競争が薄れていく
- チェーン店カフェの進出
- 魚類が高い(飲食業)
- 消費税が10%になるにあたり、事務方が大変と思っている。先日も税務署の説明会にも出かけたが、大変と思うことばかりである。
- 若者の需要が停滞しているため、将来が不安になる。